

2024 年 12 月 25 日

株式会社 千葉銀行

株式会社興和向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社興和(代表取締役 関口 和昭、本社:千葉県習志野市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社興和は、主に非常用電源設備の設置に付随する配管工事を手掛ける、管工事業者です。病院や高層ビルなどでの豊富な施工実績を有し、これまで培ってきたノウハウや技術力を活かした、安全で確実な施工に定評があります。取引先からの信頼が厚く、2019年の創業より確かな事業基盤を確立しています。サステナビリティの面では、「明るい未来」をモットーに、安全で質の高い施工を通じて、人々が安心して暮らせる社会の実現に貢献するほか、環境負荷の軽減に向け、事業所の照明のLED化等を進めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸 出 先	株式会社興和	資 金 使 途	運転資金・設備資金
契約締結月	2024 年 11 月	融 資 金 額	100 百万円
融 資 形 態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	2032 年度
▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年10月～2023年9月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績7.6160(t-CO2/億円)

以 上